

2018年度日本建築学会大会（東北）

建築法制部門 研究協議会資料

建築生産（設計・監理・施工）における 建築法制度の現況と今後を考える

2018年9月

日本建築学会 建築法制委員会

002

49)

2018

目 次

1. 主旨説明	…1
建築生産（設計・監理・施工）における建築法制度の現況と今後を考える （小川 富由）	…3
2. 主題解説	…5
① 行政執行での法制度の課題（小川 富由）	…7
② 法令の立案過程と合意形成（五條 渉）	…13
③ 詳細設計の役割・責任と法（平野 吉信）	…17
④ 建築基準法違反と契約責任（菅谷 朋子）	…23
⑤ 近隣との民事紛争と法制度（日置 雅晴）	…29
⑥ 今後の法制度への視座（杉山 義孝）	…33
3. 寄稿論文	…37
木造軸組住宅事業における建築法制度ありかたの現在の課題感（伊藤 圭子）	…39
ストックを扱う技術と職能の近未来（黒木 正郎）	…43
性能設計と建築法規のあり方を考える（小林 恭一）	…47
建築技術基準に係わる裁判上の瑕疵判断基準に関する一考察（斎藤 雅幸）	…49
「不完全な情報」をどう乗り越えるか（竹市 尚広）	…55
住民として建築紛争を経験して（辻本 誠）	…57
完了検査 100%全数実施と戸建住宅安全サポートの到達点（増淵 昌利）	…59
審査業務の肥大化・マニュアル化の行方（柳沢 厚）	…65